

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		準決勝																
日時	平成30年8月5日 (日)		9:00 ~															
会場	帯広市総合体育館																	
結果	●	○																
	江別第二 石狩	52	士別南 上川															
		<table border="0"> <tr><td>8</td><td>—</td><td>14</td></tr> <tr><td>10</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>—</td><td>13</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>11</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	8	—	14	10	—	15	16	—	13	18	—	11		OT		
8	—	14																
10	—	15																
16	—	13																
18	—	11																
	OT																	
審判	主審 工藤 由佳	副審 齊藤 末世志	清水 圭															

第48回北海道中学校バスケットボール大会



【ボックススコア】

江別第二		石狩						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	枝元 愛樺	×	25	2	8	3	6	3
5	高津 真生	/	3	0	1	1	2	1
6	柴田 莉那	×	5	1	1	0	4	4
7	細田 愛瑠	×	10	0	5	0	7	3
8	田中 桃嶺	DNP						
9	赤羽根 歩菜	DNP						
10	菅原 楓乃	DNP						
11	山口 恵衣	×	3	0	1	1	4	5
12	田中 麻結	×	6	0	3	0	6	0
13	太内 理乃	DNP						
14	孫田 琉亜	DNP						
15	河野 天音	DNP						
16	丹羽 小冬菜	DNP						
17	中野 邑海	DNP						
18	高津 芽生	DNP						
HC	森野 泰宏							
合計			52	3	19	5	29	16

士別南		上川						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	田口 夢花	×	19	0	9	1	7	2
5	伊藤 姫厘	×	11	2	2	1	1	2
6	伊藤 遥奈	×	5	0	2	1	12	0
7	粥川 実聖	×	11	0	3	5	5	1
8	菅原 ほのか	×	7	1	2	0	2	3
9	高橋 なつ	/	0	0	0	0	1	1
10	庄司 聖奈	DNP						
11	齊藤 心奈	DNP						
12	松原 愛	DNP						
13	齋藤 那月	DNP						
14	松川 陽奈	DNP						
15		DNP						
16	0	DNP						
17		DNP						
18	松本 暁音	DNP						
HC	奥天 章夫							
合計			53	3	18	8	28	9

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

石狩地区代表、江別市立江別第二中学校、上川地区代表、士別市立士別南中学校の全国出場をかけた準決勝。

江別第二#4#6#7#11#12、士別南#4#5#6#7#8でのスタート。
 江別第二は速いパス回しからゲームを展開するがシュートが決まらずリズムに乗れない。それに対し士別南は#4を起点に得点を重ねる。江別第二も#4#7のドライブから得点するが、士別南も#4#5#7が得点を重ね、6-12で流れをつかめない江別第二がタイムアウト。その後、士別南#5江別第二#4がそれぞれ得点し、8-14で1Q終了。

2Q、江別第二はオールコートマンツーマンプレスで試合をスタートし、巻き返しにかかる。江別第二#7シュート#4のスティールで得点を重ね12-14と1ゴール差まで追いたところで士別南がタイムアウト。タイムアウト後、士別南#5が3Pを決めるが、すぐさま江別第二#4が3Pを入れ返す。流れが江別第二に傾きかけたが、落ち着きを取り戻した士別南は#4を中心に得点を重ね18-29で2Q終了。

3Q、士別南#7のフリースローで先制。江別第二も激しいディフェンスで巻き返しにかかる。士別南#4#7が得点をするが、江別第二#4の3P、#7#12のゴールで得点を重ねる。江別第二はオールコートマンツーマンプレスを仕掛け#5のゴールで32-36となり、士別南がたまたまタイムアウト。タイムアウト後、江別第二#12のゴールで1ゴール差になるが、士別南も#4#5#8が得点を重ね34-42で3Qが終了。

4Q、江別第二#6の3Pでスタート。激しいディフェンスから逆転を狙う江別第二はプレスから相手のミスを誘い#4のドライブ、#11#12がゴールを重ね確実にゴールを重ねていく。士別南#4のゴールで引き離しにかかるが、粘り強い江別第二のプレスから#6がスティールし、レイアップを決め、50-50で同点となった残り1:03で士別南が最後のタイムアウト。その後、江別第二#4がドライブからシュートを決め逆転するが、士別南#6がすぐさま入れ返し52-52で再び同点。残り18.6秒で江別第二が最後のタイムアウト。タイムアウト終了後、士別南#7がボールをスティールし、ブレイクに向かうが、江別第二の#5がアンポイントマンライクファウルとなる。残り0.1秒で#7が1本目のフリースローをゴールに決め52-53。その後のスタートでボールを保持した士別南が全国大会への切符を手にした。
 敗れはしたものの、江別第二の激しいディフェンスとボールへの執着心、最後まであきらめない強い姿勢に拍手を送りたい。